

## (専門基礎分野)

授業科目	疾病と治療V (内部環境・生体防御機能障害と治療)	講師	医師	単位数
				1
学習目標	1.内分泌機能の障害と治療について理解する。 2.体液調節機能の障害と治療について理解する。 3.自律神経の失調とその治療について理解する。 4.生体防御機能障害と治療について理解する。			時間数
				30
				学年
				1
				時期 第2学期
回数	主 題	学習内容	授業方法	講師
1~6	内分泌機能の障害と治療	1.内分泌機能の低下 1)下垂体機能低下症 2)尿崩症 3)甲状腺機能低下症 4)副甲状腺機能低下症 5)アジソン病 2.内分泌機能の亢進 1)甲状腺機能亢進症・甲状腺クリーゼ 2)副甲状腺機能亢進症 3)原発性アルドステロン症 4)クッシング症候群 3.内分泌器官の炎症 1)甲状腺炎 4.内分泌器官の腫瘍 1)下垂体腫瘍 2)甲状腺がん 3)多発性内分泌腫瘍	講義	医師
7	体液の調節障害	1.水と電解質の異常 1)浮腫 2)脱水 3)低ナトリウム血症 4)高カリウム血症 2.酸塩基平衡の異常 1)アシドーシス 2)アルカローシス	講義	
8	自律神経失調に伴う身体変化	1.自律神経失調症の原因 2.自律神経失調症の症状	講義	

9~12	免疫機能の障害	1.膠原病と類縁疾患 1)関節リウマチ 2)全身性エリテマトーデス 3)シェーグレン症候群 4)血管炎症候群 5)強皮症 6)多発性筋炎・皮膚筋炎 2.ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症 3 感染症 1)ウイルス感染症(新型コロナ含む) 2)細菌感染症 3)真菌・原虫・寄生虫感染症 4)プリオン病		講義	
13~14	皮膚とその付属器および粘膜の障害	1.皮膚とその付属器の障害 1)蜂窩織炎 2)サルコイドーシス 3)汗疹 4)脱毛症 5)爪の疾患(変形と色の変化) 2.皮膚の障害と治療 1)湿疹 2)アトピー性皮膚炎・接触皮膚炎 3)蕁麻疹 4)白癬・疥癬 5)帯状疱疹 6)皮膚がん		講義	医師
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 疾病の成り立ちと回復の促進[2]病態生理学 成人看護学[6]内分泌・代謝 成人看護学[11]アレルギー・膠原病・感染症 成人看護学[12]皮膚		